Conte

本書の使い方 (p.6)

処方せんの書き方 (p.8)

A 感染症対策 (p.14)

B 口内炎 (p.52)

C 基礎疾患を持つ方への投薬 (p.66)

D 突発事故 (p.94)

E 止血薬 (p.104)

F 神経疾患 (p.106)

G 外 傷 (p.110)

付録および付表 (p.112)

付：あれダメ，これダメの患者さんへの処方例 …… (p.112)

付：医療用医薬品の投薬料算定（平成27年4月1日現在）について …… (p.114)

付：先発医薬品，後発医薬品について …… (p.118)

付表1. 先発品一覧表 …… (p.120)

付表2. 後発品一覧表 …… (p.128)

付表3. 特定薬剤の種類（歯科用外用薬） …… (p.134)

付表4. 歯科適応のある抗菌薬（内用薬） …… (p.136)

付表5. 歯科適応のある解熱鎮痛消炎薬（内用薬） …… (p.140)

Q&A，その他，読み物のページ

消炎鎮痛薬について …… (p.20)

プロドラッグとは何か？／頓服か，毎食後か？／NSAIDsとは何か？／

COXとは何か？／NSAIDsと抗菌薬との併用は大丈夫？／

消炎鎮痛薬の投与例 …… (p.26)

鎮痛薬について …… (p.28)

歯痛，抜歯後の鎮痛薬については？／その他：佐薬とは何か？／

ペニシリンあれこれ …… (p.30)

なぜペニシリンなのか？／ペニシリンのアレルギーとは？／

どんな副作用があるか？／第二選択としてセフェムが有効か？／

β-ラクタマーゼで分解されないセフェム系は？／

抗菌薬全般について …… (p.34)

いつ他剤に切りかえるのか？／歯科の適応については？／飲酒はいけないのか？／

アミノグリコシド系抗菌薬にはどんなものがあるか？／

他の抗菌薬にはどんなものがあるか？／長期連用が必要な場合はどうするか？／

抗菌薬選択の目安は？／下痢や便秘への対処は？／

抗菌薬あれこれ …… (p.46)

ニューキノロンとオールドキノロンとは？／カルバペネムとは？／

薬物の連用により薬効がなぜ低下するのか？／

処方せんあれこれ …… (p.48)

処方せん発行の利点は？／処方せんはどの薬局でも受けてくれるか？／

院内の常備薬は何が必要か？／

紹介状の書き方（Ⅰ） …… (p.55)

紹介状の書き方（Ⅱ） …… (p.67)

妊婦の投薬 …… (p.68)

小児の投薬 …… (p.70)

高齢者の投薬 …… (p.74)

有病者全般への留意事項 …… (p.92)